

児童生徒の問題行動等に関する調査結果について

平成19年8月【速報値】

【資料1】 公立学校におけるいじめを認知した学校数、いじめの認知件数（H16・17年度は発生件数として計上）

（「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」による。）

（※平成18年度は新定義による）

〈公立学校合計〉

年 度	認知した学校数	認知件数	1校当たりの件数	
	岡 山 県	岡 山 県	岡 山 県	全 国
平成16年度	171	401	0.6	0.6
平成17年度	175	456	0.7	0.5
平成18年度	428	1,803	2.6	

〈公立小学校〉

年 度	認知した学校数	認知件数	1校当たりの件数	
	岡 山 県	岡 山 県	岡 山 県	全 国
H16	64	102	0.2	0.2
H17	71	137	0.3	0.2
H18	233	771	1.8	

〈公立中学校〉

年 度	認知した学校数	認知件数	1校当たりの件数	
	岡 山 県	岡 山 県	岡 山 県	全 国
H16	78	240	1.4	1.3
H17	79	271	1.6	1.2
H18	136	883	5.4	

〈公立高等学校〉

年 度	認知した学校数	認知件数	1校当たりの件数	
	岡 山 県	岡 山 県	岡 山 県	全 国
H16	29	59	0.7	0.5
H17	25	48	0.6	0.5
H18	56	143	1.9	

〈公立特別支援学校〉

年 度	認知した学校数	認知件数	1校当たりの件数	
	岡 山 県	岡 山 県	岡 山 県	全 国
H16	0	0	0.0	0.1
H17	0	0	0.0	0.1
H18	3	6	0.5	

【資料2】 高等学校中途退学者の状況

（「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」による。）

〈公立・国立・私立計〉

中退者数・中退率等		公 立 ・ 国 立 ・ 私 立			
		中途退学者数	在籍者数	中 退 率	
年 度	課 程			県 内	全 国
平成16年度	全日制	1,071	59,490	1.8	1.8
	定時制	234	2,157	10.8	13.6
	計	1,305	61,647	2.1	2.1
平成17年度	全日制	1,054	57,292	1.8	1.8
	定時制	209	2,271	9.2	13.9
	計	1,263	59,563	2.1	2.1
平成18年度	全日制	1,092	55,244	2.0	
	定時制	216	2,215	9.8	
	計	1,308	57,459	2.3	

〈公立〉

中退者数・中退率等		公 立			
		中途退学者数	在籍者数	中 退 率	
年 度	課 程			県 内	全 国
平成16年度	全日制	474	41,970	1.1	1.5
	定時制	234	2,157	10.8	13.9
	計	708	44,127	1.6	2.0
平成17年度	全日制	419	40,221	1.0	1.6
	定時制	209	2,271	9.2	14.2
	計	628	42,492	1.5	2.1
平成18年度	全日制	485	38,806	1.2	
	定時制	216	2,215	9.8	
	計	701	41,021	1.7	

【資料3】 不登校の状況

(小、中学校は「学校基本調査」の30日以上「不登校」、高等学校は「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」による。)

〈小学校：公立・国立・私立計〉

年 度	長 欠 者 数	不 登 校	出 現 率 (%)	
			岡 山 県	全 国
平成16年度	1,359	521	0.46	0.32
平成17年度	1,335	469	0.41	0.32
平成18年度	1,346	505	0.44	0.33

〈高等学校：公立・国立・私立計〉

年 度	長 欠 者 数	不 登 校	出 現 率 (%)	
			岡 山 県	全 国
平成16年度	2,328	1,467	2.38	1.82
平成17年度	2,396	1,350	2.27	1.65
平成18年度	2,347	1,540	2.68	

〈中学校：公立・国立・私立計〉

年 度	長 欠 者 数	不 登 校	出 現 率 (%)	
			岡 山 県	全 国
平成16年度	2,451	1,795	3.09	2.73
平成17年度	2,401	1,737	3.04	2.75
平成18年度	2,517	1,752	3.10	2.86

※「出現率」について 不登校児童(生徒)数÷在籍児童(生徒)数×100

【資料4】 公立学校における暴力行為の発生状況

(「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」による。)

小 学 校	公立学校総数	学 校 内			学 校 外		
		発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)	発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)
平成16年度	442	18	34	4.1	8	9	1.8
平成17年度	441	19	52	4.3	3	4	0.7
平成18年度	433	51	145	11.8	8	8	1.8

中 学 校	公立学校総数	学 校 内			学 校 外		
		発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)	発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)
平成16年度	169	80	476	47.3	47	80	27.8
平成17年度	168	84	459	50.0	40	65	23.8
平成18年度	164	87	595	53.0	45	74	27.4

高 等 学 校	公立学校総数	学 校 内			学 校 外		
		発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)	発 生 学 校 数	発 生 件 数	発 生 率 (%)
平成16年度	85	42	96	49.4	17	26	20.0
平成17年度	85	35	64	41.2	10	13	11.8
平成18年度	77	42	131	54.5	14	23	18.2

※「発生率」について 発生学校数÷公立学校総数×100

〈暴力行為の形態別区分〉 (岡山県内 公立)
(学校内)

(単位:件)

学 校 内	対教師暴力				生徒間暴力			
	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計
平成16年度	7	81	10	98	18	227	54	299
平成17年度	3	80	2	85	26	217	39	282
平成18年度	17	142	12	171	80	308	75	463

学 校 内	対人暴力				器物損壊			
	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計
平成16年度	3	0	0	3	6	168	32	206
平成17年度	0	2	0	2	23	160	23	206
平成18年度	0	1	0	1	48	144	44	236

(学校外)

学 校 外	対教師暴力				生徒間暴力				対人暴力			
	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	合 計
平成16年度	0	1	0	1	6	60	8	74	3	19	18	40
平成17年度	0	1	0	1	3	61	9	73	1	3	4	8
平成18年度	0	3	0	3	8	63	18	89	0	8	5	13

児童生徒の問題行動等に関する調査結果について（資料）

平成19年8月【速報値】

（「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」による。）

<いじめ>

（※平成18年度は新定義による）

[資料1] 学年別・男女別のいじめの認知件数（平成16～17年度は発生件数として計上）（岡山県内 公立）（単位：件）

区 分	平成18年度			平成17年度計	平成16年度計	
	男子	女子	合計			
小 学 校	1年生	28	20	48	5	5
	2年生	48	37	85	7	5
	3年生	54	61	115	17	6
	4年生	83	58	141	22	25
	5年生	91	102	193	26	35
	6年生	86	103	189	60	26
	小 計	390	381	771	137	102
中 学 校	1年生	240	220	460	128	112
	2年生	132	134	266	91	94
	3年生	98	59	157	52	34
	小 計	470	413	883	271	240
高 等 学 校	1年生	48	28	76	35	48
	2年生	26	20	46	9	6
	3年生	10	11	21	4	5
	小 計	84	59	143	48	59
特別支援学校	小学部	0	0	0	0	0
	中学部	0	1	1	0	0
	高等部	3	2	5	0	0
	小 計	3	3	6	0	0
合 計	947	856	1,803	456	401	

[資料2] いじめの態様（岡山県内 公立 平成18年度 複数回答可）

区 分	小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		特 別 支 援 学 校		合 計	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる	515	①66.8	583	①66.0	101	①70.6	4	①66.7	1201	①66.7
仲間はずれ、集団による無視をされる	222	②28.8	223	②25.3	21	③14.7	2	②33.3	468	②26.0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり蹴られたりする	175	③22.7	151	③17.1	31	②21.7	0	0.0	357	③19.8
ひどくぶつかられたり、叩かれたり蹴られたりする	43	5.6	52	5.9	16	④11.2	1	③16.7	112	6.2
金品をたかられる	10	1.3	48	5.4	8	5.6	0	0.0	66	3.7
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	44	5.7	71	④8.0	14	9.8	0	0.0	129	④7.2
いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	60	④7.8	55	6.2	9	6.3	0	0.0	124	6.9
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる	7	0.9	41	4.6	6	4.2	0	0.0	54	3.0
その他	15	1.9	24	2.7	8	5.6	1	③16.7	48	2.7

※「比率」について 区別発生件数÷校種別発生件数×100

[資料3] いじめの現在の状況 (岡山県内 公立 平成18年度)

区 分	解消しているもの		一定の解消が得られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校へ転学、退学等		計 件数(件)
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	
小 学 校	542	70.3	184	23.9	35	4.5	10	1.3	771
中 学 校	636	72.0	197	22.3	43	4.9	7	0.8	883
高 等 学 校	101	70.6	18	12.6	10	7.0	14	9.8	143
特別支援学校	5	83.3	1	16.7	0	0.0	0	0.0	6
計	1,284	71.2	400	22.2	88	4.9	31	1.7	1,803

<高等学校中途退学>

[資料4] 県内公立高校中途退学者の事由別内訳 (平成18年度)

事 由 別	全 日 制		定 時 制		計	
	人 数(人)	構 成 比(%)	人 数(人)	構 成 比(%)	人 数(人)	構 成 比(%)
学 業 不 振	34	7.0	10	4.6	44	6.3
学校生活・ 学業不適応	もともと高校生活に熱意がない	59 ② 12.2	34 ② 15.7	93 ③ 13.3		
	授業に興味がない	21 4.3	5 2.3	26 3.7		
	人間関係がうまく保てない	42 8.7	17 7.9	59 8.4		
	学校の雰囲気があわない	35 7.2	7 3.2	42 6.0		
	そ の 他	13 2.7	3 1.4	16 2.3		
小 計	170	35.1	66	30.6	236	33.7
進 路 変 更	別の高校へ入学希望	109 ① 22.5	17 7.9	126 ② 18.0		
	専修・各種学校へ入学希望	4 0.8	3 1.4	7 1.0		
	就 職 を 希 望	56 ③ 11.5	71 ① 32.9	127 ① 18.1		
	高卒程度認定試験受検を希望	22 4.5	5 2.3	27 3.9		
	そ の 他	4 0.8	5 2.3	9 1.3		
小 計	195	40.2	101	46.8	296	42.2
病 気 ・ け が ・ 死 亡	8	1.6	4	1.9	12	1.7
経 済 的 理 由	3	0.6	5	2.3	8	1.1
家 庭 の 事 情	12	2.5	6	2.8	18	2.6
問 題 行 動 等	47	9.7	18 ③ 8.3	65	9.3	
そ の 他	16	3.3	6	2.8	22	3.1
合 計	485	100.0	216	100.0	701	100.0

<不登校>

[資料5] 学年別不登校児童生徒数 (岡山县内 公立 30日以上 平成18年度)

小 学 校		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
岡山県	在籍児童数	18,187	18,886	18,756	18,921	18,220	18,922	111,892
	男子	3	17	26	53	62	81	242
	女子	12	22	24	48	63	94	263
	計	15	39	50	101	125	175	505

中 学 校		1 年	2 年	3 年	計
岡山県	在籍生徒数	17,609	17,953	18,074	53,636
	男子	197	309	326	832
	女子	194	315	359	868
	計	391	624	685	1,700

[資料6] 不登校となったきっかけと考えられる状況

(岡山县内 公立 30日以上 平成18年度 複数回答可)

区 分	小 学 校		中 学 校		計	
	人数(人)	構成比 (%)	人数(人)	構成比 (%)	人数(人)	構成比 (%)
いじめ	17	2.76	60	3.23	77	3.11
いじめを除く友人関係をめぐる問題	49	③ 7.94	371	② 19.96	420	② 16.96
教職員との関係をめぐる問題	20	3.24	16	0.86	36	1.45
学業の不振	31	5.02	196	③ 10.54	227	9.17
クラブ活動、部活動への不適応	1	0.16	35	1.88	36	1.45
学校のきまり等をめぐる問題	2	0.32	81	4.36	83	3.35
入学、転編入学、進級時の不適応	22	3.57	58	3.12	80	3.23
家庭の生活環境の急激な変化	41	6.65	86	4.63	127	5.13
親子関係をめぐる問題	99	② 16.05	153	8.23	252	③ 10.18
家庭内の不和	23	3.73	60	3.23	83	3.35
病気による欠席	33	5.35	93	5.00	126	5.09
その他本人に関わる問題	232	① 37.60	543	① 29.21	775	① 31.30
その他	34	5.51	53	2.85	87	3.51
不明	13	2.11	54	2.90	67	2.71
計	617	100.00	1,859	100.00	2,476	100.00

※「構成比」について 区分別人数/校種別回答総数×100

(注1) 本調査においては、次のように具体例を示している。

- ① いじめ……………本調査で定義するいじめに該当するもの
- ② いじめを除く友人関係をめぐる問題……………けんか等
- ③ 教職員との関係をめぐる問題……………教職員の強い叱責、注意等
- ④ 学業の不振……………成績の不振、授業がわからない、試験が嫌い等
- ⑤ 家庭の生活環境の急激な変化……………親の単身赴任等
- ⑥ 親子関係をめぐる問題……………親の叱責、親の言葉・態度への反発等
- ⑦ 家庭内の不和……………両親の不和、祖父母と父母の不和等本人に関わらないもの
- ⑧ その他本人に関わる問題……………極度の不安や緊張、無気力等で他に特に直接のきっかけとなるような事柄が見あたらないもの

[資料7] 不登校児童生徒への指導結果の状況

(岡山县内 公立 平成18年度 30日以上)

指 導 結 果 状 況	小 学 生		中 学 生		計	
	人数(人)	構成比 (%)	人数(人)	構成比 (%)	人数(人)	構成比 (%)
指導の結果、登校する(できる)ようになった児童生徒	144	28.5	470	27.6	614	27.8
指導中の児童生徒	361	71.5	1,230	72.4	1,591	72.2
登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった児童生徒	96	19.0	402	23.6	498	22.6
計	505	100.0	1,700	100.0	2,205	100.0

※「構成比」について 状況別人数/校種別不登校数×100

[資料8] 不登校の状態が前年度から継続している児童生徒数 (岡山県内 公立 30日以上 平成18年度)

<小学校>

区 分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成18年度不登校児童数(人)	39	50	101	125	175
うち17年度から継続(人)	9	15	45	62	105
比率(%)	23.08	30.00	44.55	49.60	60.00

<中学校>

区 分	1年生	2年生	3年生
平成18年度不登校児童数(人)	391	624	685
うち17年度から継続(人)	121	290	433
比率(%)	30.95	46.47	63.21

[資料9] 相談・指導・治療を受けた機関等及び指導要録上「出席扱い」した児童生徒数

(岡山県内 公立 平成18年度 30日以上 複数回答可)

区 分	小 学 校		中 学 校		計		
	指導・治療を受けた人数	要録上出席扱いした人数	指導・治療を受けた人数	要録上出席扱いした人数	指導・治療を受けた人数	要録上出席扱いした人数	
学 校 外	①教育支援センター(適応指導教室)	79	60	243	209	322	269
	②教育センター等教育委員会所管の機関	79	35	83	51	162	86
	③児童相談所、福祉事務所	58	16	108	30	166	46
	④保健所、精神保健センター	7	0	19	1	26	1
	⑤病院、診療所	76	8	150	8	226	16
	⑥民間団体・民間施設	11	1	21	9	32	10
	⑦上記以外の施設	8	1	12	1	20	2
	⑧ 機関等での相談・指導は受けていない	265		1,157		1,423	
	①～⑧の合計	583	121	1,793	309	2,378	430
出席扱いした児童生徒数(実数)		101		270		371	
学 校 内	⑨養護教諭による専門的な指導	117		371		488	
	⑩スクールカウンセラー、心の教室相談員等による専門的な相談	175		568		744	
	⑪ 上記⑨、⑩による相談・指導を受けていない	253		914		1,168	
	⑨～⑪の合計	545		1,853		2,400	
⑫上記すべての相談・指導を受けていない	142		666		808		